

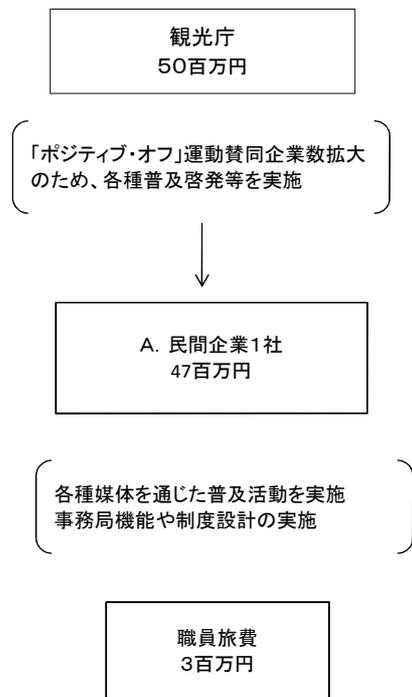
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	国内観光活性化緊急対策事業（東日本大震災関連）		担当部局庁	観光庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23/H24		担当課室	参事官(観光経済担当)		参事官 内田 浩行		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本法第19条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	休暇を取得しやすい環境を整備するとともに、外出や旅行の促進による地域経済の活性化を目指して、平成23年夏から開始した「ポジティブ・オフ」運動をより深化し、賛同企業・団体の拡大を図るとともに、国民への本運動の浸透を図り、将来に向けて、休暇を楽しむライフスタイルやワーク・ライフ・バランスの実現などにつなげていくことを目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①賛同企業・団体等との連携を通じた普及啓発 ②各種媒体を活用した情報発信 ③有給休暇取得率の目標管理に関する制度設計 ④事務局運営 ⑤各種展示会等でのブース出展 ⑥各種展示会等でのブースでの訴求方法の用意・実施							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算		650				
		繰越し等						
		計			50			
	執行額			619	50			
	執行率(%)			95.2%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	国内における観光旅行消費額		成果実績		23.8	22.4	集計中	30
			達成度	%	79.3%	74.7%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	賛同企業数		活動実績 (当初見込み)	件		172	126	— ()
単位当たりコスト	393,549(円/企業数)		算出根拠	係る執行額/年間賛同企業数(126)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		×	賛同企業数が自立的に増加しつつあるため、平成24年度で終了する。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		△			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		△			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	随意契約(企画競争)等による契約を行った。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	各種展示会等において「ポジティブ・オフ」運動の露出が図られ、賛同数増加に結びついた。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	賛同企業数が自立的に増加しつつあるため、平成24年度で終了する。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	488

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.イーソリューションズ株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	新聞、雑誌等各種媒体を通じた普及啓発、自律化に向けた促進事業、事務局運営等	47			
計		47	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イーソリューションズ(株)	「ポジティブ・オフ」運動賛同企業・団体の増加及び取組具体化並びに運動の自律化促進事業	37	随意契約 (企画競争)	—
3	イーソリューションズ(株)	「ポジティブ・オフ」運動賛同企業・団体の取組深化及び連携促進のための調査事業	10	随意契約 (企画競争)	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					